

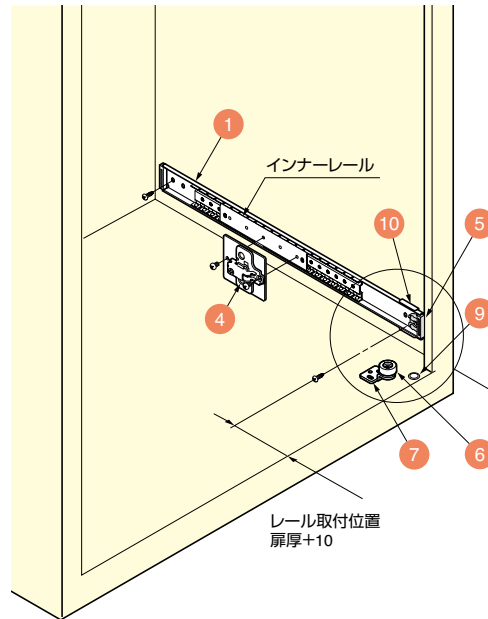
本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

■レールの取り付け

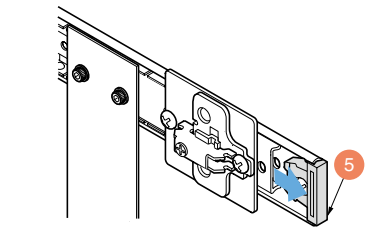
右図のように⑤当り止めをレールと重ね、共締めしてください。

はじめに①レールの長穴を仮止めします。レールのインナーレールに④丁番座金を取り付けます。

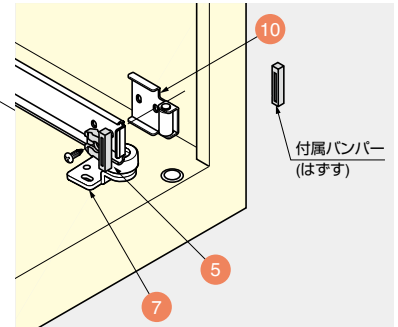
※パーツセットに入っている⑤AL127用キャッチは、中間と下部スライドレールの手前側に必ず取り付けてください（Sタイプの場合は下部1本のみ）。また⑤AL127用キャッチ単品を追加で購入いただき、スライドレールの奥側に取り付けることで、扉収納時（扉を奥まで押し込んだ時）に扉を保持できます。



AL127用キャッチ AL127-CH



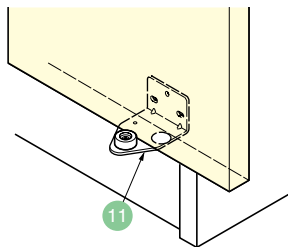
AL127用キャッチの取り付け



中間と下部スライドレールの手前側に、パーツセットに含まれる数の⑤AL127用キャッチを取り付けます（Sタイプの場合は下部1本のみ）。レールに付属しているバンパーをはずし、⑤AL127用キャッチとレールを共締めします。

※丸番号は部品番号です。P.100～101の部品セット内訳と照らし合わせてご覧ください。

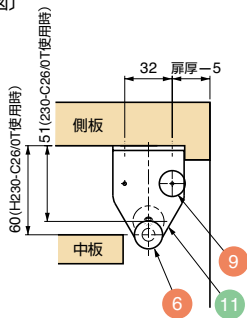
■ブレ止めブラケット ALT-BR (オプション) の取り付け



- ランドリースペースなどの扉と床面を離して使用するような仕様に使います。
- ブラケットは左右兼用です。
- ローラー取付位置が2ヶ所あり、扉厚に対応できます。
- G型スベリ鉾は使用勝手に応じて付け替えてください。
- 側板の上下2ヶ所に取り付けることをおすすめします。

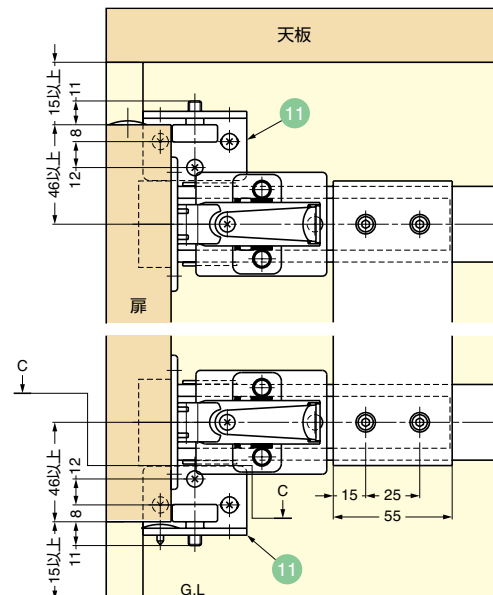
G型スベリ鉾のセット方法

(視C図)



本図は、右付用を示します。左付用は本図左側の取り付け穴に差し込んでください。(下部のみ取り付け、上部は取り付けません。)

ブレ止めブラケット使用時の取付寸法



※丸番号は部品番号です。P.99の部品表・P.100～101の部品セット内訳と照らし合わせてご覧ください。